

## 細胞診断における内膜異型細胞（ATEC）症例の検討

① 研究課題名

内膜異型細胞（ATEC）症例の検討

② 研究目的

内膜細胞診において、疑陽性の中でも異型増殖症を否定できない内膜異型細胞（ATEC-A）と診断された割合が高いため、再鏡検を行いその所見を検討します。

③ 利用・または提供する資料・情報の項目

2016年1月～2021年4月に内膜細胞診で疑陽性と判定された症例についての細胞診と組織診断結果、その細胞像を提示します。

④ 研究方法

内膜細胞診標本を再鏡検し、集塊や個々の細胞異型、異常集塊の割合など総合的な視点から検討を行います。

⑤ 研究期間

2021年5月～2022年3月

⑥ 資料・情報の管理について責任を有する者（研究責任者・研究代表者）

所属：臨床検査科

氏名：久保 智子

連絡先：独立行政法人国立病院機構浜田医療センター

0855-25-0505（代表）

上記研究に賛同されない患者様は上記連絡先までご連絡ください。